

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 4 月 11 日(2022.4.11)

【公開番号】特開 2021-49044(P2021-49044A)

【公開日】令和 3 年 4 月 1 日(2021.4.1)

【年通号数】公開・登録公報 2021-016

【出願番号】特願 2019-173136(P2019-173136)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 4 月 1 日(2022.4.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

可変表示の表示結果が特定表示結果となったことに基づいて遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

遊技者の操作に応じて遊技媒体を発射可能な発射手段と、

第 1 領域と第 2 領域とのうち、当該第 2 領域に向けて遊技媒体を発射させることを遊技者に促す案内表示を行う案内表示手段と、

前記第 2 領域に向けて遊技媒体を発射させることを発光手段の発光箇所を移動させることで遊技者に促す案内発光を行う案内発光手段と、を備え、

前記案内表示は、第 1 案内表示と第 2 案内表示とを含み、

30

前記案内表示手段は、

前記有利状態の制御の開始に関する開始演出が実行されているときに、前記第 1 案内表示および前記第 2 案内表示を行い、その後の期間において、前記第 1 案内表示を終了する一方で前記第 2 案内表示を行い、

前記有利状態の制御が終了した後の特別状態において、前記第 2 案内表示を行い、

前記案内発光は、前記第 1 領域側から前記第 2 領域側に向かって前記発光箇所が移動するパターンでの発光であり、

前記案内発光手段は、前記第 1 案内表示を実行するときに、前記発光手段を消灯させた後、前記案内発光を行い、

前記案内発光を行う前記発光手段の態様として第 1 態様と第 2 態様とを含む、遊技機。

40

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

(1) 可変表示の表示結果が特定表示結果となったことに基づいて遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

遊技者の操作に応じて遊技領域に遊技媒体を発射可能な発射手段と、

前記遊技領域において遊技媒体が流下可能な第 1 流下経路と第 2 流下経路とのうち、当該

50

第 2 流下経路に向けて遊技媒体を発射させることを画像表示を用いて遊技者に促す案内表示を行う案内表示手段と、

前記第 2 流下経路に向けて遊技媒体を発射させることを発光手段の発光箇所を移動させることで遊技者に促す案内発光を行う案内手段と、を備え、

前記案内表示は、第 1 案内表示と第 2 案内表示とを含み、

前記案内表示手段は、

前記可変表示の表示結果が前記特定表示結果となった後、前記有利状態の制御の開始を報知する開始演出が実行されている所定期間中において、前記第 1 案内表示および前記第 2 案内表示を行い、

前記所定期間の後の期間において、前記第 1 案内表示を終了する一方で前記第 2 案内表示を継続し、

前記有利状態の制御が終了した後の特別状態において、前記第 2 案内表示を継続し、

前記案内発光は、前記第 1 流下経路の側から前記第 2 流下経路の側に向かって前記発光箇所が移動するパターンでの発光であり、

前記案内手段は、

前記発光手段を消灯させた後に前記第 1 案内表示に連動して前記案内発光を行い、

前記発光手段の態様として第 1 態様と第 2 態様による前記案内発光を行う（図 10 - 25 ~ 図 10 - 33 参照）。

10

20

30

40

50